

[Search Forms](#)[Search](#)[Results](#)[User Searches](#)[Preferences](#)[Logout](#)[Previous Doc](#)[Next Doc](#)[Go to Doc#](#)[First Hit](#)

Generate Collection



Entry 219 of 238

File: JPAB

Jun 23, 1992

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 04175057 A
TITLE: STORE TYPE FACSIMILE EQUIPMENT

Abstract Text (2):

CONSTITUTION: When an operator designate a printed report through an operating part 2 while a document stored in an original storage part 1 is being printed with a printer part 4, a printing control part 3 halts the printing after the completion of the currently printed page. At this time, the halted document and the halted page are stored in a printed document storage part 5 under the control of the printing control part 3. After the completion of the printing operation, the designated report is outputted and printed with the printer part 4. After the completion of the printing of the report designated by the operator with the operating part 2, the halted document and the halted page are taken out of the printed document storage part 5 and the printing is restarted from the page subsequent to the halted page.

Application Date (1):19901108[Previous Doc](#)[Next Doc](#)[Go to Doc#](#)

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平4-175057

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)6月23日

H 04 N 1/21

8839-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

⑮ 発明の名称 蓄積形ファクシミリ装置

⑯ 特 願 平2-303497

⑰ 出 願 平2(1990)11月8日

⑱ 発 明 者	松 井 啓 育	東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内
⑲ 発 明 者	松 浦 法 夫	静岡県掛川市下俣4番2 静岡日本電気株式会社内
⑳ 出 願 人	日本電気株式会社	東京都港区芝5丁目7番1号
㉑ 出 願 人	静岡日本電気株式会社	静岡県掛川市下俣4番2
㉒ 代 理 人	弁理士 柳 川 信	

明 細 書

1. 発明の名称

蓄積形ファクシミリ装置

2. 特許請求の範囲

(1) 受信文書をメモリに格納し、プリント手段により該受信文書のプリントを行う蓄積形ファクシミリ装置であって、外部指令にตอบสนองして前記プリント手段による前記受信文書のプリントを一時停止する停止手段と、前記停止手段により一時停止された前記受信文書の停止ページを記憶する記憶手段と、前記外部指令により指定されたレポートを生成する生成手段と、前記生成手段により生成された前記レポートのプリントを行った後に、前記記憶手段に記憶された前記停止ページの次ページから前記受信文書のプリントを行うよう制御する制御手段とを設けたことを特徴とする蓄積形ファクシミリ装置。

3. 発明の詳細な説明

技術分野

本発明は蓄積形ファクシミリ装置に関し、特に受信文書をメモリに一時蓄積してプリントするファクシミリ装置に関する。

従来技術

従来、この種のファクシミリ装置においては、送信結果や受信結果、あるいは送受信の履歴などのレポートのプリントを行う場合、受信文書などのプリントが行われていると、そのプリントが終了してから該レポートのプリントが行われるようになっていた。

このような従来蓄積形ファクシミリ装置では、受信文書のプリントが実行されているときにレポートのプリントを指定しても、その受信文書のプリントが終了するまでレポートのプリントを行うことができず、その受信文書のプリントの前に行われた送信の送信結果などを直ぐに知ることができないという問題があった。

発明の目的

本発明は上記のような従来ものの問題点を除去すべくなされたもので、受信文書のプリントが

行われていても、その終了を待つことなくレポートのプリントを行うことができる蓄積形ファクシミリ装置の提供を目的とする。

発明の構成

本発明による蓄積形ファクシミリ装置は、受信文書をメモリに格納し、プリント手段により該受信文書のプリントを行う蓄積形ファクシミリ装置であって、外部指令に回答して前記プリント手段による前記受信文書のプリントを一時停止する停止手段と、前記停止手段により一時停止された前記受信文書の停止ページを記憶する記憶手段と、前記外部指令により指定されたレポートを生成する生成手段と、前記生成手段により生成された前記レポートのプリントを行った後に、前記記憶手段に記憶された前記停止ページの次ページから前記受信文書のプリントを行うよう制御する制御手段とを設けたことを特徴とする。

実施例

次に、本発明の一実施例について図面を参照して説明する。

文書記憶部 5 に記憶される。

プリント制御部 3 はプリント部 4 でのプリント動作が停止すると、操作者が指定したレポート出力をレポート生成部 6 に要求し、レポート生成部 6 で生成されたレポートのプリント部 4 でのプリントを開始する。

操作者が操作部 2 で指定したレポートのプリントが終了すると、プリント制御部 3 はプリント文書記憶部 5 から途中で停止した文書とその文書の停止ページとを取出し、該文書のプリントを停止ページの次のページから再開する。

第 2 図は第 1 図のプリント制御部 3 の動作を示すフローチャートである。これら第 1 図および第 2 図を用いて本発明の一実施例の動作について説明する。

プリント制御部 3 は原稿蓄積部 1 に蓄積されている文書のプリントがプリント部 4 で行われているとき（第 2 図ステップ 11）、操作部 2 からレポートプリントの指示を受けると（第 2 図ステップ 12）、その文書のプリントを一時停止するた

第 1 図は本発明の一実施例の構成を示すブロック図である。図において、本発明の一実施例による蓄積形ファクシミリ装置は、外部からの受信文書を蓄積する原稿蓄積部 1 と、プリントしたいレポートを指定するための操作部 2 と、受信文書のプリントの開始および停止を制御するプリント制御部 3 と、原稿蓄積部 1 に蓄積された文書をプリントするプリント部 4 と、プリント停止時にプリントしていた文書とプリントが終了したページ番号とを記憶するプリント文書記憶部 5 と、操作部 2 により指定されたレポートを生成するレポート生成部 6 とから構成されている。

原稿蓄積部 1 に蓄積されている文書がプリント部 4 でプリントされているときに、操作者が操作部 2 からプリントしたいレポートを指定すると、プリント制御部 3 はプリント部 4 でプリントしている文書のプリントしているページのプリント終了後に、その文書のプリントを一時停止する。

このとき、プリント制御部 3 の制御により、停止された文書と該文書の停止ページとがプリント

めにプリント部 4 に停止指示を出力する（第 2 図ステップ 13）。

プリント部 4 がこの停止指示により文書のプリントを停止すると、プリント制御部 3 は停止された文書と該文書の停止ページとをプリント文書記憶部 5 に格納する（第 2 図ステップ 14）。

その後、プリント制御部 3 は操作部 2 から指示されたレポートの生成をレポート生成部 6 に指示する（第 2 図ステップ 15）。

レポート生成部 6 でレポートが生成されると、プリント制御部 3 はプリント部 4 にプリント動作の開始を指示する（第 2 図ステップ 16）。

これにより、プリント部 4 ではレポート生成部 6 で生成されたレポートのプリントが行われる（第 2 図ステップ 17）。

プリント制御部 3 は操作部 2 から指示されたレポートのプリントが終了すると、プリント部 4 にプリント動作の停止を指示する（第 2 図ステップ 18）。

プリント部 4 がプリント動作を停止すると、プ

リント制御部 3 はプリント文書記憶部 5 から途中で停止した文書とその文書の停止ページとを取出し (第 2 図ステップ 19)、該文書のプリントを停止ページの次のページから再開するようプリント部 4 に指示する (第 2 図ステップ 20)。

よって、プリント部 4 では一時停止した文書を、一時停止したページの次のページからプリントを再開する (第 2 図ステップ 21)。

このように、プリント部 4 でプリントしている文書のプリントをページ間で一時停止するようにすることによって、プリント部 4 でプリントしている文書のプリントが終了するのを待つことなく、操作部 2 から指定されたレポートを直ぐにプリントすることができる。

これにより、レポートの出力を操作部 2 から指定することで、その受信文書のプリントの前に行われた送信の送信結果や送受信の履歴などを直ぐに知ることができる。

発明の効果

以上説明したように本発明によれば、メモリに

格納された受信文書がプリントされているときに、外部指令にตอบสนองしてその受信文書のプリントを一時停止し、その外部指令により指定されて生成されたレポートのプリントを行った後に、該文書の停止ページの次ページからプリントを行うようにすることによって、受信文書のプリントが行われていても、その終了を待つことなくレポートのプリントを行うことができるという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明の一実施例の構成を示すブロック図、第 2 図は第 1 図のプリント制御部の動作を示すフローチャートである。

主要部分の符号の説明

1 …… 原稿蓄積部

2 …… 操作部

3 …… プリント制御部

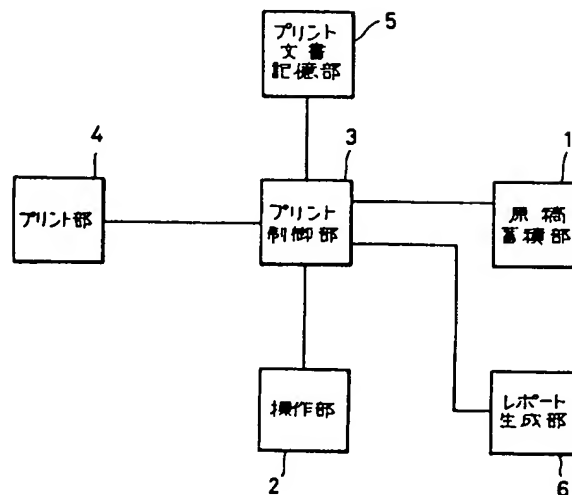
5 …… プリント文書記憶部

6 …… レポート生成部

出願人 日本電気株式会社 (外 1 名)

代理人 弁理士 柳川 信

第 1 図



第 2 図

